

現在行っている支援  
今後行う予定の支援

大阪市災害等支援対策本部会議

# 危機管理室 等

## 本市の支援体制

- 1月3日 危機管理室内に**災害等支援対策室**を設置  
1月4日 関西広域連合の提案によりカウンターパート支援対象市が輪島市に決定（大阪府・大阪市・堺市・徳島県）
- 1月5日 輪島市へリエゾン派遣
- |       |            |  |
|-------|------------|--|
| 第1次派遣 | 1月5日から8日   | } リエゾン派遣：府市各4名<br>(危機管理室職員)            |
| 第2次派遣 | 1月7日から12日  |  |
| 第3次派遣 | 1月10日から15日 | } リエゾン2～4名（危機管理室職員）<br>避難所支援10名（区役所職員） |
| 第4次派遣 | 1月14日から19日 |  |
- 1月9日 災害等支援対策室を、**大阪市災害等支援対策本部**に格上げ

## 【避難所（輪島消防署：大阪市の担当）の状況】

電気：1/16復電（1/15までは非常用電源を使用）、水道：使用不可  
ガス：使用不可、トイレ：仮設トイレ、ゴミの収集：不定期

## 【避難者の状況】

1/5時点での避難者数は250名。2次避難所への移送等により、  
現在（1/16 18:00）は46名にまで減少



輪島市役所でのリエゾンの様子



輪島消防所での避難所の様子

## 救援物資

関西広域連合を通じた被災地からの要請に基づき配送を実施

本市は、1月5日に七尾市、志賀町、中能登町へ配送（到着済み）

品目	被災地への提供数
オムツ（子ども）	1,824枚
生理用品	4,320枚
子ども用ミルク	720缶
哺乳瓶	340本

## 今後想定される支援

- 災証明書の受付業務
- 家屋調査の支援業務
- 危機管理室内に被災者支援のための代表窓口を設置

など

# 消防局

## ● 消防局の支援

緊急消防援助隊派遣（大阪市関連の派遣状況）

○令和6年1月1日（月）消防庁長官の指示により出動

17時30分 大阪市消防局指揮支援隊、航空隊の出動指示

18時08分 大阪府大隊に出動指示

○派遣規模（第1次派遣時）

①大阪市消防局

出動隊23隊 85名 ヘリコプター1機5名 計 90名

②大阪府下全消防本部（大阪市含む）

出動隊53隊207名 ヘリコプター1機5名 計212名

③派遣延べ人員（第1次～第5次派遣）1/16現在

大阪市消防局 430名

府内消防本部 615名 計 1045名

※派遣は今後も継続する予定

○活動場所

輪島市輪島地区

○緊急消防援助隊の主な活動状況(大阪府隊) 1/15現在

①救助活動 119件 11名救出（内2名生存）

（生存者救出の概要）

横転車両から40歳女性救出(1/3)、倒壊家屋から89歳女性救出(1/4)

②救急活動 167件（186名搬送）

③ヘリコプターによる活動

・救急 6件 搬送人員8名

・輸送 5件 輸送人員15名（消防部隊、医師）

輪島市内での活動の様子



輪島市内での活動の様子





# 環境局

## ○ これまでの支援状況

環境省及び全国都市清掃会議からの要請を受けて、能登半島の被災状況を確認するため職員1名を現地へ派遣（1月4日～7日）。【横浜市・川崎市・名古屋市・熊本市からも各1名派遣】

## ○ 現在行っている支援

- 環境省及び全国都市清掃会議から、輪島市等の避難所ごみ及び生活ごみの収集の要請を受けて状況把握のため、先遣隊として職員4名、車両1台（普通車）を派遣（1月14日～18日（予定））。
- 第1次隊として、職員14名【うち2名は先遣隊から継続】、車両7台【小型プレスダンプ車：4台（予備車1台含む）、小型四輪車（物品運搬用）：1台、車両整備部品搬送車：1台、普通車：1台（先遣隊から継続）】を派遣（1月16日～20日（予定））。
- 当面、能登町の仮置き場からの搬出に従事。

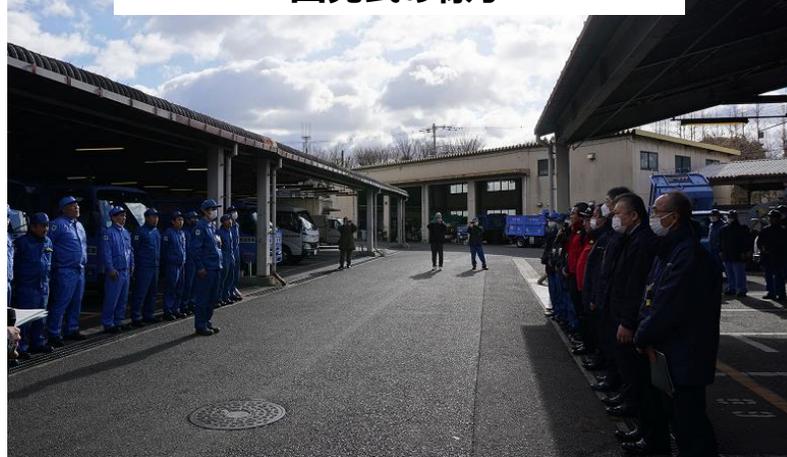
## ○ 今後予定している支援

第2次隊以降については、現地の状況をみながら判断。

現地仮置き場の様子



出発式の様子



支援車両



# 健康局

## ○ 公衆衛生チーム（避難所における住民の健康支援業務等）を派遣

- ・活動期間：令和6年1月7日（1月6日に出発）～2月29日
- ・チーム編成：5名（医師1名、保健師2名、事務1名、技能職員1名）  
合計13隊、約65名を派遣予定（構成、人数は変更あり）
- ・派遣先：能登町

## ○ 活動状況

各避難所を巡回し、保健衛生に関する支援を実施

- ・健康相談・指導、体調不良者への対応
- ・市販薬（湿布・鎮痛剤等）の提供、消毒薬の配付・指導
- ・DMATなど医療チームへの報告と対応依頼等医療サービス等との調整 など

≪第1次隊≫	1月8日	1か所	松波中学校（220名）
	9日	5か所	鈴ヶ嶺集会所（30名）、小間生公民館（40名）、白山神社（25名） 日詰脇集会所（10名）、柳田小学校（170名）
	10日	2か所	齊和集会所（20名）、大箱集会所（3名）
	11日	1か所	中ノ又集会所（4名）
≪第2次隊≫	1月12日	3か所	上町公民館（30名）、当目集会所（20名）、岩井戸公民館（26名）
	13日	3か所	柳田小学校（200名）、白山神社（20名）、天坂集会所（3名）
	14日	2か所	寺五集会所（6名）
≪第3次隊≫	1月14日	1か所	上町公民館（23名）
	15日	5か所	五十里集会所（24名）、白山神社（20名）、日詰脇集会所（8名） 天坂集会所（3名）、居宅（1名）

※第4次隊が現地に向けて出発済み



能登町 松波中学校避難所

220名のうち8割が65歳以上の高齢者

医師・保健師による健康管理、健康相談

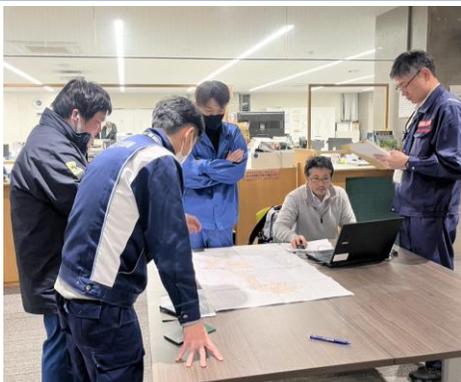


保健師による高齢者の血圧測定



# 建設局

- 支援活動（1月17日時点で延べ19名※（うち建設局11名））  
※クワウォーター-OSAKA（株）（以下、CWO）との混成体制
- 1月 7日 石川県から大都市（東京都・政令市）への支援要請
- 1月 8日 支援調整隊の派遣（市職員4名・車両1台）  
関西（大阪市・京都市・神戸市）は能登町、穴水町を支援  
下水管の復旧に関する連絡調整を行う。
- 1月10日 下水管の被害調査に向けた職員の追加派遣  
（市職員2名・CWO4名・車両2台）
- 1月11日以降 交代要員については随時派遣  
（市職員5名・CWO4名）
- 1月18日 水道の復旧に伴う下水道の溢水に備えるため、CWO職員の  
（予定）追加派遣  
（CWO4名、バキューム車・機材車（可搬式ポンプ等））
- 派遣期間 1月8日～（支援要請に応じて対応）



能登町と支援調整隊との打合せの様子  
（上水・下水が連携した復旧に関する打合せ）



下水管の被害調査の様子

**（参考）支援活動について国土交通省の方針**  
特に被害の大きい6市町の下水道の復旧にあたっては、水道と同様の大都市が担当することにより、上下水道一体となった早期復旧を目指す。



市町村	下水管路延長
能登町	約83km
穴水町	約39km

# 都市整備局

## ■被災者への住宅の提供

- ・1月9日から市営住宅（100戸）の提供を開始  
使用料・敷金は無償、期間は原則1年以内  
生活家電、備品については大阪府と同等の支援  
問合せ件数：28件 申込み件数：12件 入居件数：4件
- ・1月12日から大阪市住宅供給公社において、公社住宅（10戸）の提供を開始  
提供条件等については、市営住宅と同等  
問合せ件数：2件 申込み件数：1件 入居件数：0件

※1月16日時点

## ■応急仮設住宅等の建設支援（今後）

- ・国土交通省から、応急仮設住宅の建設支援のための応援職員の派遣要請に向けて、調整を行う担当者を登録済
- ・今後、日程・人数・職種等の具体的な要請がある見込みであり、要請に応じて現地へ職員を派遣できるよう準備中  
（本市への依頼は2月以降になる見込み）

【参考】 応急仮設住宅の建設予定（石川県HPより）

輪島市、珠洲市	計166戸	（1月12日～）
能登町、穴水町	計 81戸	（1月15日～）

## ■応急危険度判定士の派遣

- ・国土交通省からの派遣要請を受け、  
応急危険度判定士の資格を有する職員2名を派遣  
派遣期間：1月12～16日（活動期間：13～15日）  
派遣先：輪島市

【参考】 輪島市の判定状況（判定期間：1月10日～）

実施済み棟数 3,846棟

危険(赤)2,005棟、要注意(黄)989棟、

調査済(緑)852棟

※1月15日時点



## 現在行っている支援

こども青少年局

1 1月4日 令和6年能登半島地震により被災された保護者等にかかる保育料の軽減及び保育施設等への入所にかかる配慮について各区及び各保育施設等あて通知

2 1月9日 令和6年能登半島地震における災害対応について各私立・国立幼稚園あて通知

# 令和6年能登半島地震における被災地域の『児童生徒等の受け入れ支援』について

◆被災した児童生徒等への支援として、大阪市内へ避難されるなどによって、市立学校園への就学（転入学）を希望される場合は、個別のニーズに応じて、以下の主な支援策により、就学機会を確保し、被災者の支援を図ります。

教育委員会事務局  
こども青少年局

※令和6年1月9日付けで、大阪市の各学校園に対して、本件支援対応につき通知済み。

項目	内容
弾力的受け入れ	・住民登録関係書類や転入学関係書類がなくても、転入学の手続きを行うなど、弾力的な対応を実施。（大阪市立幼稚園・小学校・中学校・義務教育学校）
教科書の給与等	・通常の転入学と同様、教科書を無償給与 ※学習者用端末及び家庭用モバイルルータも速やかに貸与 ・通常、同じ採択教科書は再度給与できないが、滅失や棄損の場合は、再度無償給与
就学援助	・家財に相当の被害を蒙った場合、申請により就学援助を受けることが可能 ・上記認定に際し、通常「罹災証明書」等が必要であるが、提出が困難な場合は他の確認書類等で受け付けるなど、弾力的に取り扱う
学用品の支給	・学用品を持参できない場合、就学援助措置とは別に、市独自措置として、当面必要な学用品を緊急の措置として速やかに支給
進級進学配慮	・課程の修了や卒業の認定は弾力的に対処し、その進級、進学等に不利益が生じないように配慮
保健管理	・臨時健康診断や心のケアを含む健康相談等を実施

# 市民局

## ● 市民局の支援

### 令和6年能登半島地震災害義援金の募集

#### ○受付期間

令和6年1月11日（木曜日）から当面の間

#### ○受付時間

午前9時から午後5時30分まで（土曜日・日曜日・祝日を除く）

#### ○受付場所

- ・ 大阪市役所（大阪市北区中之島1-3-20）
  - 1階南側玄関受付
  - 4階市民局区政支援室地域力担当地域力創出グループ
- ・ 各区役所

#### ○その他

広報による積極的な呼びかけ

（大阪市LINE、大阪市広報X（旧Twitter）、広報紙2月号 等）

